



実践研究福井ラウンドテーブル2015
Summer Session SESSION 0 シンポジウム

子どもの追究心を大切にした 理科学習の創造

奈良女子大学附属小学校の杉澤学先生をお招きし、実践のお話をうかがいます。昨年2月は3年生「3つの豆電球を使った回路の工作」、今年6月は4年生「速く走る車作り」の授業を公開されました。子どもたちは、自分たちの追究心をもって工作に向かう中で、作品を見せ合ったり、言葉や図を用いたりして議論し、実験し、「電気が通るつなぎ方と通らないつなぎ方」や「電気を通すものと通さないもの」や「直列つなぎと並列つなぎ」、さらに発展して電流や道具のしくみに関わる考えを深めていました。

杉澤先生は、子どもたちの追究心を中核にしつつも、ていねいな基礎学習と確かな理解、学級の学びのルールや他者への思いやりも大切になさっておられます。

一人一人が追究心を持ち、お互いから学び合う姿勢を持つ子どもたちとの毎日のお話を伺いながら、小・中・高それぞれの学習内容や授業づくりについて、ともに学び合う機会としたいと思います。

シンポジスト コーディネーター

奈良女子大学
附属小学校
杉澤 学 教諭

玉川大学

石井 恭子 教授



日程> 2015年6月27日(土)
10時00分 - 11時30分
会場> 福井大学文京キャンパス
総合研究棟V(教育系1号館)
大2講義室(予定)

<申込先>

福井大学教職大学院HP <http://www.fu-edu.net>
から申込書をダウンロード➡ dpdtfukui@yahoo.co.jp へE-Mail送付